

生徒会取材班

今回は

男子バレーボール部

取材しました!

副会長
小藤 那奈子



書記
松尾 すみれ

8月某日。真夏の暑さと生徒の熱気で酷く暑い体育館。そんな環境下で男子バレーボール部は活動をしていった。

我々が取材を行ったのは公式戦の前日だった。公式戦前日もなれば試合形式で本番さながらの練習をしているだろう、勝手ながらそんな思いで体育館へ向かった。しかし、行った先で見た光景は試合形式の練習ではなく、スパイクやブロックなど「基礎基本」の練習、さらには練習の合間も後輩にアドバイスをする先輩の姿や、コーチの指示を受ける一年生の姿があった。どんな練習にも全力で打ち込み、進化した続ける、その惜しみない努力こそ男子バレーボール部の強さの秘訣だ。

ご協力ありがとうございました!

基礎を積み重ねて強くなる。



★マネージャーインタビュー

○マネージャーをしていて大変なことは、楽しいこと、印象に残っていることはありますか?

大変なことはあまりないですね。レベルが高い練習なので見て楽しいし、試合の練習の時はわくわくします。

○先輩・後輩の仲はどうですか?

今はまだ二年生と一年生の雰囲気の違いを感じることもありますが、これから仲良くなっていけると思います。

★選手インタビュー

○コロナ対策として何をしていますか?

基本的にハイタッチや声出しは練習に必要なものだけしています。練習の始めと終わりは手洗いとアルコール消毒をして、コップも今まではごちゃごちゃに使ってたんですけど、自分が使うものを決めて回し飲みはしないようにしています。

○最後に言いたいことはありますか?

経験者がいるというのも大事ですが、バレーボールは誰もが知っているスポーツなので初心者の方も歓迎します。外部指導員の方もいて、ちゃんと教えてくださるので、できる人もできない人もどんどん伸びしろを伸ばしていける、というのがうちのバレー部の特徴でもあります。今年には部活体験も含めて部員がプレーしてる所はお見せできませんが、やりたいな、好きだなっていう気持ちがある人にはぜひ来てもらいたいし、この楽しさを感じて貰いたいなって思います。

○大会に向けて取り組んでいることはありますか?
代が変わって新入生が入ってきたばかりなので、これからの大会のことも考えて、とりあえず九月くらいまでは一番大事な基本中の基本の練習を徹底して行っています。一見つまらない練習でも地道に繰り返してトレーニングをしています。

○部活の雰囲気を教えてください。

バレー部はテンションが高い人が多くて、雰囲気もすごく明るくて、
なにか嫌なことや辛いことがあっても、楽しく乗り切れるところがみんなのいいところです。

